

令和7年7月10日

各位

立正大学 地球環境科学部

学部長 須田知樹

### 教員公募について(依頼)

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、立正大学 地球環境科学部では、「水文科学・地球化学」に関する教育・研究にご尽力いただける教員を公募する運びとなりました。つきましては、貴機関の関係各位に本公募の旨を広くご周知いただき、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1. 職名：教授 1名
2. 任期：なし(本学の定年退職年齢：70歳)
3. 所属：地球環境科学部 環境システム学科
4. 専門分野：水文科学・地球化学

水文科学・地球化学を専門とし、教育・研究にご尽力いただける方で、特に教職課程(中学校・高等学校教諭普通免許状「理科」)の「化学」に関する授業・実験や指導、フィールドワークや各種大型分析機器(安定同位体比質量分析装置, ICP-OES, イオンクロマトグラフ等)を用いた分析指導を担当でき、大学院(博士後期課程を含む)における研究指導をご担当いただける方を求めます。

### 5. 職務

(1) 授業：原則として年換算4コマ(半期科目換算で8科目相当)以上

- ・ 学部科目：環境水質化学, 環境水質化学実験, 水文フィールドワーク, 水文循環と物質循環, 化学Ⅱ, 化学の世界, 環境調査・解析実習, その他オムニバス形式の授業等
- ・ 大学院科目：生態系水文循環管理特論, 水圏環境学演習, 水圏環境学特別研究, その他オムニバス形式の授業等
- ・ 学部・大学院におけるゼミおよび研究指導

※ カリキュラム改正等により、担当科目が変更される可能性があります。

(2) 大学・大学院の運営に関する業務

- ・ 学校法人立正大学学園就業規則に基づく業務(全学, 学部, 学科, 大学院における業務分掌, 入試関連業務など)

6. 給与: 立正大学学園給与規程に基づく

7. 応募資格:

- (1) 博士(Ph.D.を含む)の学位を有する方
- (2) 大学院博士後期課程の研究指導能力を有する方
- (3) 本学部環境システム学科の教育・研究目的に沿って教育・研究活動を行える方
- (4) 水文科学・地球化学におけるフィールドワークや各種大型分析機器(安定同位体比質量分析装置, ICP-OES, イオンクロマトグラフ等)を用いた分析指導を担当できる方
- (5) 教職課程の「化学」に関する授業や実験が担当できる方
- (6) 国籍は問わない。ただし、日本語を母語としない場合は、教育および学内業務を遂行可能な十分な日本語能力を有する方
- (7) 立正大学熊谷キャンパスから 100km 以内, かつ通勤時間 2 時間以内に居住可能な方

8. 採用予定日: 令和 8 年 4 月 1 日(水)

9. 応募締切日: 令和 7 年 8 月 29 日(金)必着

10. 応募書類:

- (1) 履歴書(市販様式可, 写真貼付, 現住所・連絡先(電話番号およびメールアドレス), 高等学校卒業以降の学歴, 学位および学位記番号, 職歴, 所属学会, 社会活動, 賞罰を記載)
- (2) 教育研究業績リスト, および主要な教育研究業績(査読付き論文)5 編の別刷またはコピー各 1 部 (5 編それぞれについて 200 字程度の日本語の概要を記すこと)
- (3) これまでの研究概要(2,000 字以内)
- (4) 本学採用後の教育・研究に対する抱負(2,000 字以内)
- (5) 応募者の人物等について意見を伺うことができる方 2 名の氏名および連絡先(メールアドレス等)

11. 書類の提出先

〒360-0194 熊谷市万吉 1700

立正大学 地球環境科学部 学部長 須田知樹宛

※ 応募書類の封筒には「環境水文学分野教員応募書類在中」と朱書し, 必ず書留郵便で郵送してください。提出書類は原則として返却しません。応募者の個人情報を選考

以外の目的には使用いたしません。

## 12. その他

(1) 書類選考に残られた方数名を対象に令和7年9月12日(金)に面接を行う予定です。  
(旅費は支給致しません。)

(2) 採用された方には、立正大学大学院 地球環境科学科 環境システム学専攻 博士前期  
(修士) および 博士後期課程の指導を担当していただく予定です。そのため、そのための資格審査を受けていただきます。

(3) 本応募に関する問い合わせ先

〒360-0194 熊谷市万吉 1700

立正大学 地球環境科学部 環境システム学科 教授 李 盛源

E-mail: leesw@ris.ac.jp

電話: 048-539-1648 (直通)

以上